●新型コロナウイルス感染症の影響による国民健康保険税の減免申請書などの書き方

様式第1号(第3条関			年	月 日	
身延町長		様	申請者 住 所 氏 名		0	
			電話番号 生年月日 世帯主との	年 >統柄(月 月)	
		负税条例附 貝	健康保険税減免買第21項の規定により	適用する第25条	第1項の規定に基	
		とする者	とけたいので、次のとま	59甲請します。		
住氏	所					
LLL		4 E		話番号	(
2 減免を受		期別(月)	納期限	税額	摘要	
0400000				***************************************		
3 減免理由	i (次の)	いずれかに	○を付けてください)		<u> </u>	
(1) 世帯(2) 世帯	の生計を	主として維	時する者が死亡し又は 時する者の事業収入等(亜萬な傷痢を負っ の減少が見込まれ	る世帯	
(3) 世帯(の生計を:	主として維持	等する者が事業等の廃」	上や失棄した世帯		
(添付書類	滅免	を受けよう	とする事由を証明す	る書類を添付し	てください。	

- ① 申請の日付を記入してください。 申請の期限は、令和3年3月31日です。
- ② 申請者の住所・氏名・電話番号・生年月日・世帯主との続柄を記入し、認印で結構ですので押印してください。
- ③ 申請者と減免を受けようとする方(世帯主)が同一人物の場合は、 **√**を付けてください。この場合、④の記載は省略できます。
- ④ (③で√を付けた場合は、この欄の記載は省略できます) 申請者と減免を受けようとする方(世帯主)が異なる場合は、減免を受けようとする方(世帯主)の住所・氏名・生年月日・電話番号を記入してください。
- ⑤ 減免を受けようとする国民健康保険税の年度と期別のみを記入してください。

また、「別紙のとおり」として納税通知書などの写しを添付して、減免の申 請をする期別に〇を付すなどわかるようにしていただいても結構です。

- ▼今回の新型コロナウイルス感染症の影響で、減免の対象となる国民健康保険税は、令和2年2月1日から令和3年3月31日に納期限を迎えるものが対象です。
- ⑥ 減免申請の理由となるものに、〇を付してください。

●新型コロナウイルス感染症の影響による国民健康保険税の減免申請書などの書き方

氏名	Eたる生計雑持	22等	主のから発生		
			統柄 <u></u>		
		者の減少が見込まれる いものについては記入しないでくださ			
調金の	が見込まれる収入の種類	令和2年中の収入見込み額※1		と所得機※2	
4	級入 □不動産収入 級入 □山林収入	円	成入: 所得:	[2]	
	14X人 口山か4X人 (収入 口不動産収入	NATIONALISE IN AIRANNAISE IN AIRANNAISE IN AIRANNAISE IN AIRANNAISE IN AIRANNAISE IN AIRE IN AIRE IN AIRE IN A	771号: 	P ⁰ 1	
	现入 □山林収入	円	所得:	FF	
- 0.00000000000000000000000000000000000	與入 □不動産収入 與入 □山林収入	円	収入: 所得:	[77] 100(100(100(100(100(100(100(100(100(100	
4 0353	知入 ロ不動産収入		叔入:	[2]	
	现入 □山林収入		Fig :	[7]	
			収入:	F*3	
合	āt	m			
保険金損害	計 時間債等により補填さ (有の場合、その金 類については根拠資料を	れるべき金額の有無 有・無会額)	所得:B	門	
保険金損器 ※1 見込み ※2 確定申 ※3 有の場合	時間債等により補填さ (有の場合、その金額については根拠資料を 告等においては根拠資料を 合は、その金額がわかる	れるべき金額の有無 会額) 有・無 添付してください。 確を記入し、その資料(確定申告記 資料(保険契約書等)を添付して 等金額」	所得: B (金額) 弱の控え等) を添付してく てください。	e e	
保険金担き ※1 見込み ※2 確定申 ※3 有の場;	時間債等により補填さ (有の場合、その金額については根拠資料を 告等においては根拠資料を 合は、その金額がわかる) 手中の「合計所を を持ていては、	れるべき金額の有無 会額) 有・無 添付してください。 顔を記入し、その資料(確定申告報 資料(保険契約書等)を添付して	所得: B (金額) 器の控え等) を添付して	e e	
保険金損害 ※1 見込み ※2 確定申 ※3 有の場 令和元 令和元 主たる生計 者と被保険 特記事	時期債等により補填さ (有の場合、その金額については根拠資料を 告等において用いた金額合は、その金額がわかる) 手中の「合計所を 持 に	れるへき金額の有無 海額) 有・無 深付してください。 を記入し、その資料(確定申告語 資料(保険契約書等)を添付して 寺金額 円 55またる 生計維持者分	所得:B (金額) 目の控え等)を添付してく てください。	円円	
保険金損害 ※1 見込み ※2 確定申 ※3 有の場 令和元 主たる生計 者と被保険 特記事 「新型」 新型」	時間備等により補填さ (有の場合、その合 頃については根拠資料を 告等において用いた金幣 合は、その金額がわかる 手中の「合計所名 時持 C 省分 夏	100へき金額の有無 点額)	所得: B (金額) (金額) (金額) (金額) (水ださい。 (水では) (水で	円円	
保険金損害 ※1 見込み ※2 確定申 ※3 有の場 令和元 主たる生計 者と被保険 特記事 「新型」 新型」	時間債等により補填さ (有の場合、その金額については根拠資料を 告等において用いた金額合は、その金額がわかる) ま中の「合計所有 時間 C を合か	100へき金額の有無 点額)	所得: B (金額) (金額) (金額) (金額) (水ださい。 (水では) (水で	円円	
保険金損害 ※1 見込み ※2 確定申 ※3 有の場 令和元 主たる生計 者と被保険 特記事 「新型」 新型」	時間備等により補填さ (有の場合、その合 頃については根拠資料を 告等において用いた金幣 合は、その金額がわかる 手中の「合計所名 時持 C 省分 夏	100へき金額の有無 点額)	所得: B (金額) (金額) (金額) (金額) (水ださい。 (水では) (水で	円円	
保険金損器 ※1 見込み ※2 確定申 ※3 有の場 ・	時間債等により補填さ (有の場合、その金額については根拠資料を 告等において用いた金額合は、その金額がわかる) 手中の「合計所有 時持 C 各分 見	100へき金額の有無 点額)	所得: B (金額) (金額) (金額) (金額) (水ださい。 (水では) (水で	円 円 次さい。 円	
保険金損害 ※1 見込み ※2 確定申 ※3 有の場 令和元 主たる生計 者と被保険 特記事 「新型」 新型」	時間偏等により補填さ (有の場合、その合 頃については根拠資料を 告等において用いた金額 合は、その金額がわかる 手中の「合計所名 時 日 日 日 日 日 日 日 日 日 日 日 日 日 日 日 日 日 日	100へき金額の有無 点額)	所得: B (金額) (金額) (金額) (金額) (かさい。 (かさい。 (かさい。) (かさい。 (かさい。) (かさい。) (かざい。) (かざい。	円 円 次さい。 円	
保険金損器 ※1 見込み ※2 確定申 ※3 有の場 今和元分 主たを生計 者と被保険 特記 新型 一 その他	時間債等により補填さ (有の場合、その金額については根拠資料を 告等において用いた金額合は、その金額がわかる) 手中の「合計所有 時分 (国力・ウイルスの影響によいコナウイルスの影響によい。 (具体的な内容を記入し 様子	れるへき金額の有無 点額)	所得:B (金額) (金額) (金額) (金額) (でください。 (ではない。) (本語) (ではない。) (本語) (ではない。) (本語) (本語) (本語) (本語) (本語) (本語) (本語) (本語	円 用 がださい。 円	
保険金損器 ※1 見込み ※2 確定申 ※3 有の場 今和元分 主たる生計 者と被保険 特記 新型 一 その他	時間債等により補填さ (有の場合、その金額については根拠資料を 告等において用いた金額合は、その金額がわかる) 手中の「合計所有 時分 (国力・ウイルスの影響によいコナウイルスの影響によい。 (具体的な内容を記入し 様子	れるへき金額の有無 意識) 有・無 深行してください。 極記入し、その資料(確定申告 資料(保険契約書等)を添付して 号金額	所得:B (金額) (金額) (金額) (金額) (でください。 (ではない。) (本語) (ではない。) (本語) (ではない。) (本語) (本語) (本語) (本語) (本語) (本語) (本語) (本語	円 用 がださい。 円	
保険金損害 ※1 見込み ※2 確定申 ※3 有の場 今和元分 主た被保険 村記 「新型」 「その他 「分延町長 村	時間債等により補填さ (有の場合、その金額については根拠資料を 告等において用いた金額合は、その金額がわかる) 手中の「合計所有 時分 (国力・ウイルスの影響によいコナウイルスの影響によい。 (具体的な内容を記入し 様子	れるへき金額の有無 (調) が ・無 添付してください。 膝を記入し、その資料(確定申告報 資料(保険契約書等)を添付して 等金額」 一方主たる 生計維持者分 の、事業等を廃止した。(添付資料:事業) の、失業した。(添付資料:事業) してください。)	所得:B (金額) (金額) (金額) (金額) (でください。 (ではない。) (本語) (ではない。) (本語) (ではない。) (本語) (本語) (本語) (本語) (本語) (本語) (本語) (本語	円 用 がださい。 円	

- ① 世帯の主たる生計維持者の方(国民健康保険加入者とは限りません)の氏名・世帯主との続柄を記入してください。
- ② 新型コロナウイルス感染症の影響で、前年比30%以上減少が見込まれる世帯の主たる生計維持者の方の事業等収入(事業収入、不動産収入、給与収入、山林収入)の種類に、、令和2年中の収入見込み額を記入してください。
- ▼新型コロナウイルス感染症の影響で、前年比30%以上減収が見込まれるもののみ記入してください。
- ▼令和2年中の収入見込み額については、今回の申請までの当年各月の実績等を踏まえ適切に見込んでください。(前年各月の収入などの資料を参考にするなど)
- ▼見込み額などを算定する際に使用した資料などについても写しで結構で すので添付してください。
- ③ 該当する事項にくして、必要に応じ状況を記入してください。
- ④ 今回の新型コロナウイルス感染症の影響による減免の判定に令和元年中の収入及び所得に関する情報を利用してよい旨の承諾をお願いします。
- ▼日付、住所、氏名、世帯主との続柄を記入し、認印で結構ですので押 印をお願いします。

●新型コロナウイルス感染症の影響による国民健康保険税の減免申請書などの書き方

新型コロナウイルス感染症の影響による国保税・介護保険料・後期高齢者医療保険料減免申請書添付資料

別紙2

令和2年中収入見込み額申告書

- ※ 収入見込み額の根拠資料を用意できない場合は、こちらを記入してください。
- ※ 到来月の実収入額は、事業収支の帳簿や給与証明書等の資料を添付してください。

収入の種類			【収入の内容(事業名や勤務先名など)】						
	事業収入 □不動産収入								
□給与収入 □山林収入									
月ごとの収り	、見 ₂	み額	(到来月については、実収入額を記入してください)						
R1収入額(円) R2収入見		込み額 (円)	R1収入額 (円)		R2収入見込み額 (円)				
	1月			7月		7月			
	2月			8月		8月			
	3月			9月		9月			
	4月			10月		10月			
	5月			11月		11月			
	6月			12月		12月			
				R1#†		R2計			
【備考】									
	□事業収入 □不 □給与収入 □山 月ごとの収プ R1収入額(円)	□事業収入 □不動産 □給与収入 □山林収 月ごとの収入見込 R1収入額(円) R2 1月 2月 3月 4月 5月	□事業収入 □不動産収入 □給与収入 □山林収入 月ごとの収入見込み額 R1収入額(円) R2収入見 1月 2月 3月 4月 5月 6月	□事業収入 □不動産収入 □給与収入 □山林収入 月ごとの収入見込み額 (到来月につ R1収入額(円) R2収入見込み額(円) 1月 2月 3月 4月 5月 6月	□事業収入 □不動産収入 □給与収入 □山林収入 月ごとの収入見込み額 (到来月については R1収入額(円) R2収入見込み額(円) 7月 2月 8月 3月 9月 4月 10月 5月 11月 6月 12月	□事業収入 □不動産収入 □給与収入 □山林収入 月ごとの収入見込み額 (到来月については、実収入額を記入 R1収入額 (円) R2収入見込み額 (円) R1収入額 (円) 1月 7月 2月 8月 3月 9月 4月 10月 5月 11月 6月 12月 R1計	□事業収入 □不動産収入 □給与収入 □山林収入 月ごとの収入見込み額 (到来月については、実収入額を記入して付 R1収入額 (円) R2収入見込み額 (円) R1収入額 (円) R2収入見込み額 (円) 7月 7月 2月 8月 8月 8月 8月 3月 9月 9月 9月 4月 10月 10月 10月 5月 11月 11月 11月 6月 12月 12月 12月		

	収入の種類			【収入の内容(事業名や勤務先名など)】						
2	□事業収入 □7									
				(到来月については、実収入額を記入してください)						
			記込み額 (円)				2収入見込み額(円)			
1月		1月			7月		7月			
2月		2月			8月		8月			
3月		3月			9月		9月			
4月		4月			10月		10月			
5月		5月			11月		11月			
6月		6月			12月		12月			
					R1#†		R2計			
【備考】										
l										

- ① 別紙1で、収入見込み額が用意できない場合は こちらの別紙2に、収入の種類ごとに今回の減免申請までの令和元年中 および令和2年中の到来月のその実収入額を記入し、未到来月の収入 については、申請までの実収入額をもとに収入の見通しを記入してください。
- ▼到来月の実収入額は、事業収支の帳簿や給与証明書等の資料 (写しで結構です)を必ず添付してください。